

脊柱靭帯骨化症に関する調査研究

国立研究開発法人日本医療研究開発機構
委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業

患者レジストリを利用した脊柱靭帯骨化症の治療成績向上のための多施設臨床研究

令和4年度 第1回 合同班会議

会期：令和4年6月24日（金）

（敬称略）

10:00～ 開会の辞

脊柱靭帯骨化症に関する調査研究班 研究代表者

筑波大学 整形外科 山崎 正志

10:05～ ご挨拶

厚生労働省 健康局 難病対策課

高橋 友香里

国立保健医療科学院 研究事業推進官

武村 真治

AMED 難治性疾患実用化研究事業 プログラムオフィサー

稻垣 治

全国脊柱靭帯骨化症患者家族連絡協議会 会長

増田 靖子

10:30～ 午前の部 多施設臨床研究報告（発表7分、質疑3分）

1. 研究の全体像について

筑波大学 整形外科 國府田 正雄

2. FOPレジストリの現状報告

東京大学 リハビリテーション科 緒方 徹

3-1. JOANRレジストリ報告

獨協医科大学 整形外科 種市 洋

3-2. OPLLレジストリ登録の進捗状況

筑波大学 整形外科 高橋 宏

4. 全脊柱CT研究 骨化病巣の縦断的検証

東京医科歯科大学 整形外科 平井 高志

5. びまん性特発性骨増殖症における脊椎損傷

慶應義塾大学 整形外科 高橋 洋平

6. 遺伝統計学的アプローチによるOPLLと全身的併存症の因果関係の解析

北海道大学 整形外科 小池 良直

7. 後縦靭帯骨化症に対する脊髄モニタリング JSSRモニタリング委員会多施設研究

浜松医科大学 整形外科 吉田 剛

8. 胸椎靭帯骨化症に対する手術成績と画像解析

名古屋大学 整形外科 中島 宏彰

9. 脳安静時functional MRIを用いた頸髄症の新規バイオマーカー探索

-多施設研究の進捗報告-

武中章太(大阪大学)・加藤壯(東京大学)・大島寧(東京大学)・鈴木秀典(山口大学)・國府田正雄(筑波大学)・江藤文彦(筑波大学)・名越慈人(慶應大学)・渡邊航太(慶應大学)・吉井俊貴(東京医科歯科大学)・橋本淳(東京医科歯科大学)・川口善治(富山大学)・海渡貴司(大阪大学)

12：00～ 食事休憩（弁当配布）

13：00～ 午後の部 AMEDレジストリ研究報告（発表7分、質疑3分）

10. 脊柱靭帯骨化症患者レジストリを利用したエビデンスの構築 -AMED研究-

東京医科歯科大学 整形外科 吉井 俊貴

11. 術前画像から深層学習を用いて 頸椎後縦靭帯骨化症の手術予後を予測する試み

千葉大学 整形外科 牧 聰

12. 脊髄障害性疼痛研究（頸椎）

北里大学 整形外科 宮城 正行

13. 脊柱靭帯骨化症術後の復職に関する調査

滋賀医科大学 整形外科 森 幹士

13：40～ 多施設臨床研究報告 全体質疑

座長

筑波大学 整形外科 國府田 正雄

13：50～ 閉会の辞

脊柱靭帯骨化症に関する調査研究班 研究代表者

筑波大学 整形外科 山崎 正志

14：00～ 分科会